



(絵) 会員 宮田 博之

発行

令和7年1月

発行所

公益社団法人  
寒川町シルバー人材センター  
寒川町小動982番地2  
TEL : 0467-74-7622  
FAX : 0467-73-0033  
会員数 男性 : 167名  
女性 : 68名  
計 : 235名  
令和6年12月現在

第26号

謹んで新春のお慶びを申し上げます。



公益社団法人  
寒川町シルバー人材センター

理事長 菊地 彰良

新年おめでとうございます。会員の皆様並びに関係各位におかれましては、晴れやかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中はセンター事業への温かいご理解・ご支援に厚くお礼申し上げます。本年も引き続きご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和2年から猛威を振ってきたコロナ禍も落ち着きを見せ、経済活動を含めた諸活動も再開されましたが、依然として感染症に対し、細心の注意を払うことが肝要です。

また、一昨年、昨年はこれまでに例のない夏の猛暑で、皆様の健康面が危惧されました。本年は熱中症対策も含めた、安全確保対策にもさらに配慮する必要があると感じております。

更には、一昨年10月からスタートした消費税におけるインボイス制度や、昨年のいわゆるフリーランス法の施行による新たな経営負担につきましても予断を許さない状況です。

さて、一昨年は、「喜寿(77歳) 祝うに足らず 傘賀(80歳) いまだ青春」、昨年は「きょういく(今日行く所がある)、きょうよう(今日用がある)」をご紹介させていただきましたが、今年には「日本近代社会の創造者」、「日本資本主義の父」と称され、新1万円札の肖像にも採用された澁澤榮一の名言です。

「四十、五十は洩垂れ小僧、六十、七十は働き盛り、九十になって迎えが来たら、百まで待てと追い返せ。」は、人生の各段階に対する深い洞察を反映しています。

この言葉には、年齢に対するある種の期待や先入観に挑戦し、活気ある生涯を送ることの重要性が込められていて、時代を超えて深く響くものがあります。

新年を迎え、この名言を踏まえながら将来に向けた展望をしっかりと持ちつつ、地域の皆様にご信頼していただけるセンター事業を展開してまいりたいと考えておりますので、ご協力いただきますようお願い、本年もよろしくお祝い申し上げます。

最後に、皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げます、新春のご挨拶といたします。



新役員の紹介

新たに就任した役員を紹介します。  
よろしくお願いたします。

三橋健一郎	小林正直	中村光良	丸 粹	山本雄司	正木ハル子	對馬徹	田代照雄	宮田博之	後 列	天尾隆子	石黒一正	菊地彰良	上田平代史子	金子巖	右城栄一	前 列
監 理 事	理 事	理 事	一	監 理 事	理 事	理 事	理 事	理 事	一	理 事	理 事	理 事 長	副 理 事 長	理 事	理 事	一

当センターの事業運営に多年にわたり尽力された正会員、役員の方が表彰されました。  
おめでとうございます。

鳥平平中  
山本野間  
邦 倍鐵  
子武男郎  
ささささ  
んんんん

令和6年役員表彰者

役員表彰

須下三須野花小鈴市早田  
貝村木藤中村塚木村乙村  
千 女  
光 恵桂幸佳英國喬和サ  
子進子子雄和夫之子子エ  
ささささささささささ  
んんんんんんんんんん

在籍10年 (会員番号順)

恒谷加田小田  
岡川藤村林代  
次英善 拓  
郎也章勝勲雄  
ささささささ  
んんんんんん

在籍20年 (会員番号順)

令和6年正会員表彰者

正会員表彰



令和5年度

# 会員親睦旅行開催

新型コロナウイルス感染拡大のため開催を見送っていた会員親睦旅行が2月7日に3年ぶりに開催されました。行き先は伊豆方面。町民センター前からバスで出発し最初は沼津御用邸記念公園へ。この御用邸には当時の皇族方の写真が飾られており



沼津御用邸記念公園見学

時の移ろいを感じました。次にもなりたいパークを見学し、そして待望の昼食は「しらす釜まぶし御膳」皆さん食欲全開。その後のいちご狩り食べ放題と満腹、満喫しました。最後に三嶋大社を参拝し帰途につきまし

た。いつも仕事場で会っている仲間と外に飛び出し一層仲間意識が深まった一日となりました。



三嶋大社参拝

## 予告

令和6年度の親睦旅行は3月5日(水)に決定！行き先は埼玉秩父方面です！！申込みは、1月20日(月)より開始します。皆さま奮ってご参加下さい！！

## お仕事紹介

ポスティング班の会員は現在42名で町内を区分けし月1回町から発行される広報誌や町からのお知らせ等を各家庭に届けしております。簡単に一連の作業を紹介すると最初に「内職班」で広報誌の中に町からのお知らせを折り込んでいただき、その後ポスティング班数名で梱包、区分け作業後、各班員宅へ配達となります。内職班との共同作業もありコミュニケーションを大事にしております。

また、ポスティング班42名が一同に顔合わせすることもなく、各自のペースでの配布作業となるため、活動を共にする仲間と親睦会を行なうなどで交流を深めています。最後に、ポスティング班(配布時)を見かけた場合「ご苦労様です」と一言をいただけたら幸いです。



内職班による帳合い



ポスティング班による配達準備

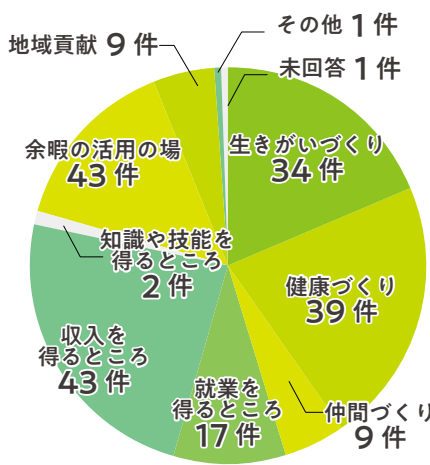


親睦会の様子

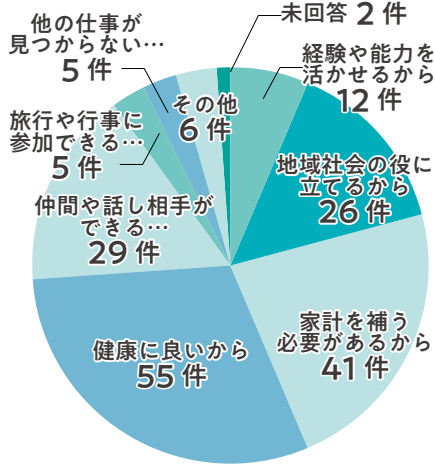
令和6年度 会員アンケート調査結果について【抜粋】

会員の皆様に今後のシルバー人材センター事業の運営に活用させて頂く事を目的にアンケート調査を実施いたしました。ご協力ありがとうございました。対象会員数 220件 回答数 181件 (回答率 82%)

あなたにとってシルバー人材センターとは何ですか？

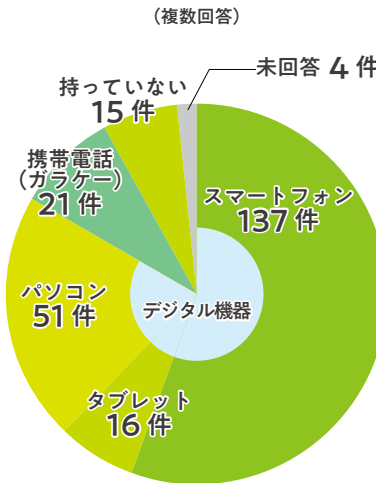


シルバー人材センターの会員を続けている大きな理由は何ですか？

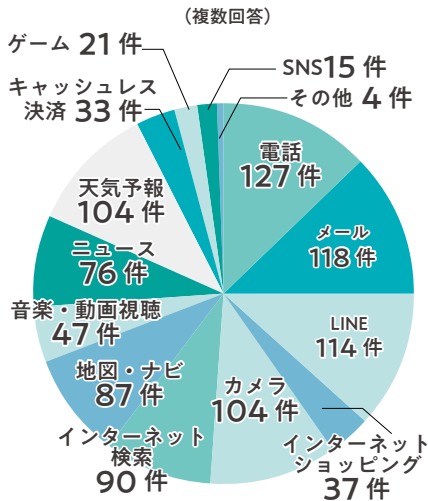


アンケート調査より、シルバー人材センターは多くの方にとって生きがいがづくり、健康づくり、収入を得るところであるというものでした。

現在、主にお使いのデジタル機器は何ですか？



スマートフォン等のデジタル機器をどのようなことにご利用ですか？



現在デジタル機器をお使いの方あるいは今後お使い予定の方の合計は全体の83%でした。一方今後もお使い予定のない方は全体の14%というものでした。当センターでは11月より会員専用サイト『Smile to Smile』の利用を開始しました。今後は『Smile to Smile』等によって「就業情報の提供」や「配分金明細書の発行」等を行っていく予定です。

令和6年度 配分金支払証明書について

12月分配分金確定後(1月中旬)に、配分金支払証明書を郵送いたします。所得税の確定申告の際にご使用ください。

編集後記

新年おめでとうございます。今年も皆様にとって輝かしい一年になりますようお祈り申し上げます。さて人生100年時代、誰しもが元気に安心して暮らしていきたいものです。歳をとるにつれて自分の人生の一年が短かく、時間が早く過ぎてしまいます。これは19世紀にジャーナラーが発案した法則です。脳の神経細胞を活性化して若々しい人生にしたいものです。それには、まず外に出て新しいことに挑戦、経験、学ぶことが大事です。人生は川の流れるごとく、ゆるやかに穏やかにそして、常に夢や目標を持ち挑戦する気持ちを持ち続け、この一年を無事、安全に乗り切っていきたいと思います。今年もシルバー人材センターをよろしくお願いたします。

広報委員

- 宮田 博之 對馬 徹
- 三浦 留美子 澤野 京子